

(1) A far distant view of the Omiya Railway Station that is located North of Tokyo.

## 大宮操車場新設工事

①(工事箇處名稱) (大宮操車場新設工事)  
 ②(工事又は設計の特長)大宮操車場新設位置は大體に於て大宮より與野方面に向つて緩傾斜の土地なりしこゝ土工が略自給自足で濟まされしこゝは操車場の撰定としては最も適當せる場所なり  
 本操車場の分擔は東北信越山手方面相互間を主とするものにして列車の着發線を接近せしめ到着列車の前頭又は後部寄の雜結貨車を解放し豫め整正しある同一方面行貨車を代りに聯絡して其儘發車し得る設備をなせるものなり  
 Lハング線は三條を平行に敷設し上下線各個

に仕譯作業し其の操車能力一日四千車なり

③(工事設備)特記すべきものなし

④(工事現狀)信號及聯動装置は假設備にて竣工

⑤(工事設計者、監督主任者)設計 東京鐵道局工務課

監督 東京鐵道局上野保線事務所

⑥(工事請負者)第一回土工及建物工事 小林半藏

第二回土工及建物工事 鹿島精一

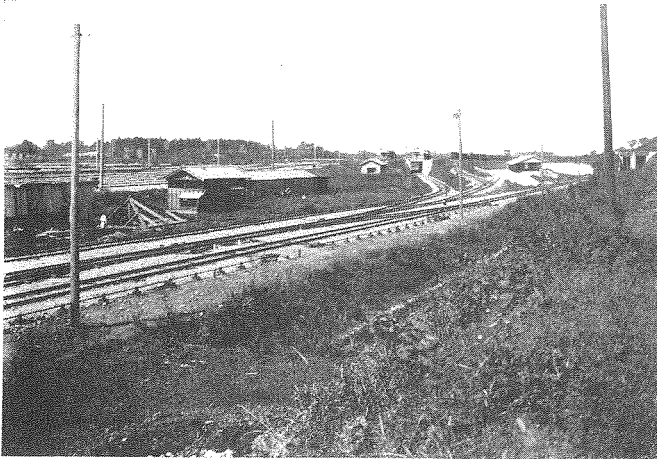
⑦(竣工豫定)昭和三年三月一日操車場の使用を開始せり

⑧(視察道順)東北本線與野又は大宮驛下車兩驛間を徒歩(與野大宮間車窓より大觀し得)

⑨(附近名勝)大宮驛東北十町餘の大宮公園は官幣大社氷川神社の境内に在り

### 寫真說明 與野方面より大宮操車場の遠望

右より上下旅客本線二條、上り貨物本線一條、上下操車場引上線四條、下り貨物本線一條なり  
 前方右に貨車のある處は驛別仕譯線群にして中央は中繼貨物積卸場なり



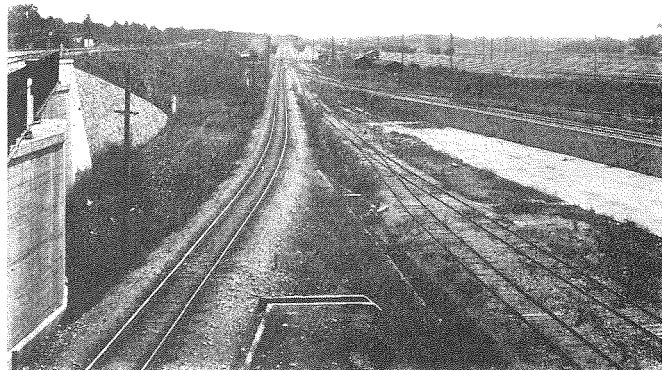
(2) Same from an another angle.

旅客本線々路上よ  
り大宮方面操車場  
一部を望む

右より遙かに見ゆる橋梁上は旅客本線、橋梁下は貨物本線、自驛發着貨物取扱場石炭及砂利取卸線、機關車廻轉線、跨線々路橋下を過る機關庫通路線にして左方の線群は操車場なり

旅客本線橋梁上よ  
り與野方面を望む

左方の橋梁上は旅客本線二條、下は貨物本線、自驛發着貨物線二條、石炭及砂利取卸線、機關車廻轉線にして其の右方の線群は操車場なり



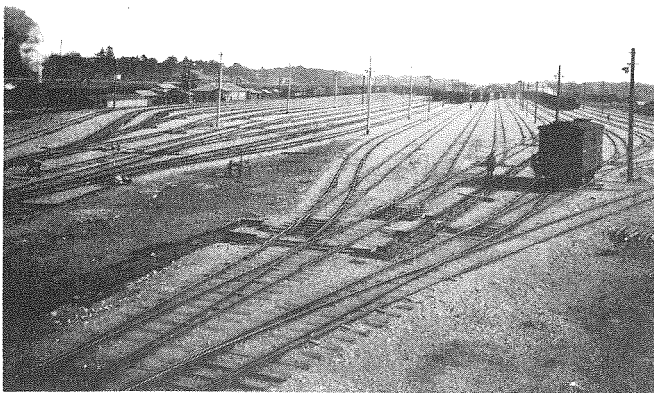
(3) A view from the Omiya Station

「ハンプ」線の頂より  
操車場を望む

(大宮方面より與野方面を見たるもの昭和3年3月23日撮影)

附近信號扱所より撮影せるものにして右は下り線左は上り線別仕譯線群にして右方の貨車は「ハンプ」より仕譯線に疾走中のものなり

一日の操車能力上下各二千車合せて四千車を操車し得場内線路延長約25哩を有す



(3) A car composition compound of the Omiya Station.